



「マスクこそ、最大の防御」

相変わらず、コロナ禍が続いています。相模原市では累計陽性者数が1万人を突破しました。総人口72万人の都市ですので、70人に一人くらいが一度は新型コロナウイルスに感染した計算になります。今も陽性者数が増え続けており、感染拡大はまだまだ続いています。10歳未満の陽性者も増えているので、子供だから大丈夫、ということも言えなくなりました。個人のレベルで簡単にできる感染予防は、なんと言ってもマスクの正しい装着でしょう。昨年、新型コロナウイルスが日本に広がり始めた当初は、マスクが品薄で手に入りにくくなり、手作りマスクでなんとかしのぐ人もたくさんいました。その後、布マスク、ウレタンマスクなどが大量に生産され、洗って再利用できることや、形がおしゃれだったり肌触りが良いことなどから好んで使用されています。しかし、現在日本で流行しているデルタ株（変異株）は、昨年流行っていた従来株と比べて、感染力がかなり高くなっており、不織布マスクの装用が推奨されています。少なくとも、人混みに出かけたり、公共交通機関を利用するときは、不織布マスクを使うようにしましょう。子供用の小さなマスクもありますので、学校でも不織布マスクを使用することをおすすめします。身を守るため、マスクを正しく使しましょう。

オギジビ豆知識



9/1は防災の日ですね。オギジビでは年に2回防災訓練を行っています。今回は9月中旬に行う予定ですが、スタッフみんなで実際の火事を想定して、避難経路の確認や、声かけの練習を行います。以前の避難訓練では消防署の方に指導いただき消火器の使い方の練習もしました。いざというときに慌てないように、この時期にしっかり確認しようと思います。

オギジビの輪

- お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻咽喉科をご紹介します。
- 神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ちょっとした不安の解消から専門的な診察まで、幅広く行っています。